



第402号

2020年 6月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報委員会 「教区ニュース」編集部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

聖ペトロ使徒座への献金 6月28日

教皇は毎年、世界各地を訪れ、人々に数々の援助を与えます。キリストの代理者、教会の最高牧者である教皇は、祈りと具体的な援助を通して全世界の人々にいつも寄り添っているのです。私たちも世界中で苦しんでいる人々のために祈りと献金をささげます。

教区ホームページ

福音のひびき

6月の説教者

- 7日 三位一体の主日 ハロン・アドリアヌス・レインゲル (多治見教会)
14日 キリストの聖体 平澤 忠雄 (布池教会)
21日 年間第12主日 竹谷 基 (半田教会)
28日 年間第13主日 ボノンパン・フレデリック・フリッツ (岐阜教会)

新型コロナウイルス対策 (10) について

松浦悟郎司教は5月21日、新型コロナウイルス対策 (10) を発表した。司教は緊急事態宣言が解除されたからといって収束したわけではなく、新型コロナウイルスと向き合いながら、私たちもいわゆる『新しい信仰生活様式』をつくっていく必要があるとしながら、次のような方針を示した。

- 1. 原則として6月より主日、平日とも公開ミサを開始する。
(1) これまで通り、感染予防対策を取る。
① マスク着用。消毒。密集しないように間隔を置いて座わる。窓を開けて換気する。ミサの回数を増やすなど、信徒が分散して参加できるように工夫する。
② 聖歌や唱和はできるだけ避け、司式者と先唱者の応答に限り、オルガン伴奏を有効に活かす。口での聖体拝領はしない。
(2) 感染予防対策が困難と判断される小教区は引き続き公開ミサ中止することができる。その場合個人的に「主日のみ言葉の黙想と聖体拝領」ができるよう配慮する。
① 司祭は事前に主日のミサを行い、一定時間(通常のミサの時間)聖堂に待機する。その時間内に信徒が来た場合、聖体を授ける。
② 信徒は日曜日のミサの時間内(小教区で決めた時間内)に教会に来て、当日の「聖書と典礼」を使って沈黙のうち一人で行う。集会祈願を唱え、3つの聖書朗読(答唱詩編を含む)をゆっくり味わい、少し黙想した後、共同祈願、主の祈りまで行う。その後、司祭から聖体を受け、最後に拝領祈願を心の中で唱える。
(3) 5月31日の聖霊降臨の主日は、可能と思われる小教区はミサを行うことができる。
2. 会議、集いについて
\*小教区評議会、委員会、教会学校などは、感染予防対策を取った上、短時間で慎重に行う。

主日のミサのライブ配信

手話通訳付き



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「緊急事態宣言」が出され、名古屋教区の教会では主日のミサのライブ配信を4月に始めた。手話通訳もついている。さらに平日のミサも、毎朝7時から、布池教会司祭団と、女子パウロ会の協力を得て、5月末まで配信している。以下は4月26日復活節第3主日の松浦司教によるミサの説教です。

2020年4月26日 復活節第3主日

(ルカ 24:13-35) 司教 ミカエル松浦悟郎

今私たちは、復活したイエスがエマオへ向かう弟子に現れた有名な個所の朗読を聞きました。この個所はいろいろ豊かなメッセージが込められていますが、今日はその中から特に私が大切だと思いたいとお話したいと思います。



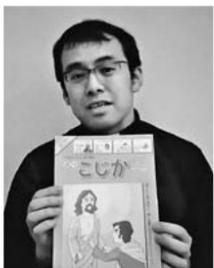
2020年4月26日 復活節第3主日ミサ 聖霊奉侍布教修道女会 八事聖霊修道院

これが自分の故郷に帰っていくところでした。そこへイエスが近づいてきて一緒に歩き始め、彼らの話に加わっていきました。ここはとても重要な話です。
一方、私たちの側から、兄弟たち、一緒に歩いていると頼みます。受身的に聞いていた兄弟たちから、今度は自分たちの方から一緒に歩きます。イエスは奇跡を行う時でもいつも「何をしたいのか」と尋ねられます。信仰は与えられるものですが、私たちが自らの意思で「信じたいのです」と意思表示することが必要です。闇にいて感じている、光を求めている、悲しみが崩れてしまった、せよ、イエスのことについて話し合っていたのです。もし、人が人生の意義や神なるものを探し求めているなら、いつの間にかイエスはそこにいて、導こうと話しかけてくださっているのです。信仰の有無にかかわらず、人は闇の中にいて、光を求めている、実は自分は何かを求めていると自覚していません。闇の恐怖から別のものに逃げたり、感じるむなしさを埋めようと別のものを求めたりしてしまします。それも求めていると考えると、すべての人は何かを求めています。イエスはそれに応えようとしているのです。
「心は燃えていた」と尋ねられます。兄弟たちは、一緒に歩いていると頼みます。受身的に聞いていた兄弟たちから、今度は自分たちの方から一緒に歩きます。イエスは奇跡を行う時でもいつも「何をしたいのか」と尋ねられます。信仰は与えられるものですが、私たちが自らの意思で「信じたいのです」と意思表示することが必要です。闇にいて感じている、光を求めている、悲しみが崩れてしまった、せよ、イエスのことについて話し合っていたのです。もし、人が人生の意義や神なるものを探し求めているなら、いつの間にかイエスはそこにいて、導こうと話しかけてくださっているのです。信仰の有無にかかわらず、人は闇の中にいて、光を求めている、実は自分は何かを求めていると自覚していません。闇の恐怖から別のものに逃げたり、感じるむなしさを埋めようと別のものを求めたりしてしまします。それも求めていると考えると、すべての人は何かを求めています。イエスはそれに応えようとしているのです。

☆子どもたちのためのオンライン教会学校①の動画配信



「オンラインきょうかいがっこう」ふくいんとメッセージをきいて、せいかをうたつたていっしょにのろうの動画配信が4月19日、復活節第2主日にYouTubeで配信された。【写真】この企画は新型コロナウイルスの影響で、日曜日に教会に行くことができない子どもたちのために、主日の福音とメッセージを届けるもので、富山教会の片岡義博神父(教区司祭)が担当した。オンラインで見ている子どもたちにも分かりやすく語りかけた。福音朗読とメッセージが述べられ、「大きな愛を」が歌われた。動画は名古屋教区HPで視聴できる。5月10日は第4回目放送された。

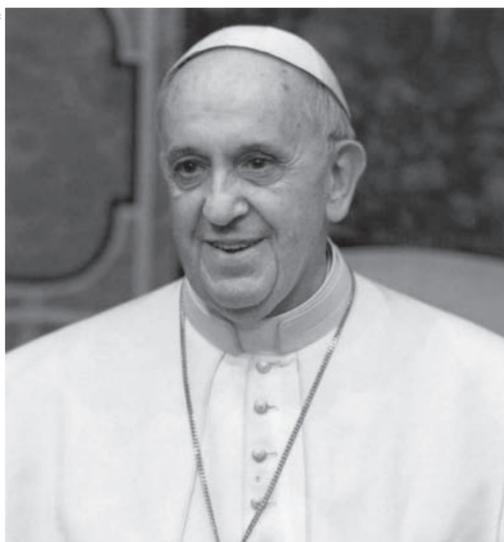


富山教会の片岡義博神父

# すべての信者に送る手紙

教皇フランシスコは4月25日、「2020年5月にあたってすべての信者に送る手紙」を発表した。

「家庭で家族と一緒にロザリオの祈りを唱える伝統」のある5月が、わたしたちは新型コロナウイルス感染症



大流行のただ中にある。教皇はその「さまざまな制約の結果、この「家庭で祈る」という側面がなおさら大切であることを、霊的な観点からも知ることになった」として、家庭でのロザリオの祈りを勧めるのがこの手紙の主旨である。

さらに、二種の「マリアへの祈り」も手紙に添えて紹介された【別掲】。

「マリアへの祈り 一」は過去のローマ教皇が疫病終息を願って祈る伝統を踏まえたものであり、「祈り 二」は今日の世界で苦しみや困難の中にある人々、対策のために働く人々を具体的に思い浮かべる形の祈りとなっている。

## 福岡教区に新司教

### ヨゼフ・マリア・アベイヤ司教



教皇フランシスコは4月14日午後7時に、福岡教区の司教に大阪教区のヨゼフ・マリア・アベイヤ補佐司教(70)を任命すると発表した。

第7代福岡教区司教に任命されたアベイヤ司教の着座式は5月17日、カトリック大名町教会(福岡教区カテドラル)において、教区民の代表者など参加者を限定して非公開のうちに開催された。着座式の模様は録画され、後日、福岡教区ホームページ/YouTubeにて公開される。

福岡、佐賀、熊本の3県からなる福岡教区は、2019年4月27日の宮原良治司教の辞任から空位となっていた。その間、杉原寛信神父が使徒座管理を務めてきた。

## 教皇フランシスコ

### ラウダート・シ週間の呼びかけ

#### 特別年開始を前にして

環境をテーマとした教皇フランシスコの回勅「ラウダート・シ」発表から5年目を迎えた今年、5月17日(24日)を「ラウダート・シ週間」として記念し、また5月24日から来年2021年5月24日までを回勅「ラウダート・シ」についての考察を深める「特別年」とされ、環境問題について考え、具体的な取り組みを促された。以下は5月17日、バチカンでのアレルヤの祈りの後の教皇の言葉(カトリック中央協議会HPより)。詳細は今後、順次お伝えします。

親愛なる兄弟姉妹の皆さん

5月には、多くの小教区でミサ中に初聖体拝領が行われるという伝統があります。しかし当然のことながら、新型コロナウイルス

環境をテーマとした教皇フランシスコの回勅「ラウダート・シ」発表から5年目を迎えた今年、5月17日(24日)を「ラウダート・シ週間」として記念し、また5月24日から来年2021年5月24日までを回勅「ラウダート・シ」についての考察を深める「特別年」とされ、環境問題について考え、具体的な取り組みを促された。以下は5月17日、バチカンでのアレルヤの祈りの後の教皇の言葉(カトリック中央協議会HPより)。詳細は今後、順次お伝えします。

思います。友である皆さん、この待つている時間、祈りをささげ、イエスについての知識を深めるためにカテキズムを勧め、善行と他者への奉仕のうちに成長すること

を通して、自分自身の準備を整えるときとして過ごしてください。頑張ってください。

今日からラウダート・シ週間が始まります。回勅「ラウダート・シ」の発表五周年を記念するこの週間は、次の日曜日(5月24日)まで続きます。感染症が蔓延しているこの教カ月、わたしたちの共通の家を大切にするこの重要性がひとしお切実に感じられます。こうした状況において、すべての考察と共通の取り組みが、被造物を守るための積極的な姿勢を形成し促すために役立つよう願ってやみません。

## 第57回世界召命祈願の日

第57回世界召命祈願の日(復活節第5主日。今年は5月3日)の教皇メッセージがカトリック中央協議会ホームページで読むことができる。

「召命についての話」と題するメッセージで教皇は、嵐の夜のガリラヤ湖でのイエスとペトロの出来事を背景に、「感謝」「強い心」「疲れ」「賛美」といった四つのキーワードを取り上げて、わたしたちが生きるようにと呼びかけた具体的な召命をどのように歩めばよいのか、わかりやすく語る。

## 第54回「世界広報の日」

第54回「世界広報の日」(今年は5月17日)にあたって教皇フランシスコがメッセージを発表した。出エジプト記から「あなたが子孫に語り伝える」(10・2)のみことばを選び、「人生は物語となる」をテーマとしている。

全体は序文と五つの「筋」によってまとめら

「一人ひとりの信者の心に触れ」、「自分に向けられた神の召し出しに感謝をもって気づき、「はい」とこたえる強い心をもち、キリストへの信頼を通して疲れを克服し、そしてついに、神と兄弟姉妹と、全世界をたたえる賛美の歌として、自分の人生をささげることが出来る」よう願っている。

れる統一性のある表現一般を指す言葉として用いられている。そこで、わたしたちが自分のことを語ることも、うわさ話やヘイトスピーチも、もちろん聖書も福音も、物語ということができる。

このメッセージでは、そのような意味での物語がわたしたちの人生と救いにいかに関わり、不可欠なものかを説いている。

## マリアへの祈り 一

聖マリア、あなたは救いと希望のしるしとして、いつもわたしたちの歩みを照らしておられます。病人の希望であるあなたに信頼して祈ります。あなたは十字架の下で、揺るぎない信仰をもって、イエスと苦しみをと共にされました。

「ローマの民の守護者」\*であるマリア、あなたはわたしたちに必要なものをご存じます。わたしたちはあなたがそれを与えてくださると信じています。ガリラヤのカナでなさったように、この試練の後に喜び祝うときが再び訪れますように。

愛である神の母マリア、わたしたちを助けてください。わたしたちが御父のみ心にゆえ、イエスのことばに従って生きることができるよう。イエスはわたしたちの苦しみをその身に負い、わたしたちの悲しみを引き受け、十字架を通して、わたしたちを復活の喜びに導いてくださいます。アーメン。

神の母聖マリア、あなたのご保護により頼みます。苦難のうちにあるわたしたちの願いを聞き入れてください。栄光に輝く幸いなおとめよ、あらゆる危険から、いつもわたしたちをお救いください。

訳注:

\*教皇司式の典礼で用いられている聖母子のイコンの名称「Salus populi Romani」から取られている表現。このイコンはこれまでも疫病の終息を願って祈りをささげる機会に用いられた。

## マリアへの祈り 二

神の母聖マリア、あなたのご保護により頼みます。

神の母、わたしたちの母マリア、全世界が苦しみと不安に襲われているこの過酷な日々の中で、あなたのご保護により頼み、助けを求めます。

おとめマリア、新型コロナウイルス感染症の大流行のただ中にあるわたしたちに、あわれみの目を注いでください。愛する人を亡くした悲しみに打ちひしがれている人、亡くなった人を大切に葬ることもできずに涙を流している人を慰めてください。病にかかった愛する人を気遣いながらも、感染防止のために、寄り添うことのできない人を支えてください。将来が見通せず、収入や仕事への影響を心配して不安に陥っている人に、希望をお与えください。

神の母、わたしたちの母マリア、わたしたちのために、いつくしみ深い父である神に執り成してください。この大きな苦しみが終わりを迎え、希望と平和を新たに見出すことができますように。カナの婚宴でなさったように、御子に取り次いでください。患者や犠牲者の家族が力づけられ、その心が開かれて御子を信頼することができますように。

この危機の最前線、命がけで人命の救助にあたっている医師、看護師、医療従事者、ボランティアをお守りください。勇気を奮って力を尽くすの方々を励まし、力と惜しみない心と健康をお与えください。

病者を昼も夜も見守っている人々、牧者の心で福音に従い、一人ひとりを助け、支えようとする司祭たちに寄り添ってください。

おとめマリア、科学者の心に光を注いでください。このウイルスに打ち勝つ効果的な方法を見出すことができますように。

各国の指導者を支えてください。知恵と心遣いと惜しみない心をもって、生活に必要な物にも事欠く人々を助け、将来への展望と連帯の精神をもって、社会的、経済的な対策を講じることができますように。

聖マリア、わたしたちの良心を突き動かしてください。軍備の拡張のために費やされる莫大な費用が、将来、このような悲惨な出来事を繰り返さないための必要な研究に使われますように。

愛する母マリア、わたしたちがすべての人とのつながりに気づき、ただ一つの大きな家族の一員であるという思いが、世界に広がるようにしてください。愛と連帯の精神をもって、貧困や悲惨な状態を改善するために役立つことができますように。信仰を堅く守り、粘り強く奉仕し、絶えず祈る者としてください。

悩み苦しむ者の慰めであるマリア、病に苦しむあなたのすべての子らを抱きしめてください。神が全能のみ手を差し伸べ、この恐ろしい感染症の大流行からわたしたちを救ってください。普段どおりの穏やかな生活を取り戻すことができますように。

聖マリア、救いと希望のしるしとしてわたしたちの道を照らしてください。あなたに、この身をゆだねます。おお、いつくしみ、恵みあふれる喜びのおとめマリア。アーメン。

すべてのいのちを守るため、

# 「すべてのいのちを守る ための月間」設置について

日本の司教団は教皇訪日に応えて、毎年9月1日～10月4日を「すべてのいのちを守るための月間」と定めた。司教協議会会長高見三明大司教が5月9日発表した。今年から実施する。

すべてのいのちを守るために「ライフスタイルと日々の行動の変革」が必要であり、そのために「意識と自覚を深め、地域社会の人々、とくに若者たちとともに、それを具体的な行動に移す努力を」と呼びかけている。

月間設置にあたって  
わたしたち司教団は、教皇フランシスコの訪日にこたえて、毎年9月1日～10月4日を「すべてのいのちを守るための月間」と定め、今年から実施することにした。今年から実施する。貧しい人々の叫びはこれ以上待つことはできません」と、環境危機に対処するための緊急アピールを繰り返しておられる。しかし世界では今、新型コロナウイルスの感染拡大が阻止のため、まさに「すべてのいのちを守るための月間」に、すべての人が関わっています。初回の「すべてのいのちを守るための月間」においては、まず一人ひとりが感染防止の

## すべてのいのちを守るためのキリスト者の祈り

宇宙万物の造り主である神よ、  
あなたはお造りになったすべてのものを  
ご自分の優しさで包んでくださいます。

わたしたちが傷つけてしまった地球と、  
この世界で見捨てられ、忘れ去られた人々の叫びに  
気づくことができるよう、  
1人ひとりの心を照らしてください。

無関心を遠ざけ、  
貧しい人や弱い人を支え、  
ともに暮らす家である地球を大切にできるよう、  
わたしたちの役割を示してください。

すべてのいのちを守るため、  
よりよい未来をひらくために、  
聖霊の力と光でわたしたちをとらえ、  
あなたの愛の道具として遣わしてください。

すべての被造物とともに  
あなたを賛美することができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。  
アーメン。

(2020年5月8日 日本カトリック司教協議会認可)



カリタスジャパン(責任司教 菊地功大司教)は4月20日、「新型コロナウイルス感染症緊急募金」の受け付けを開始し

## カリタスジャパン 新型コロナウイルスで 緊急募金

カリタスジャパン(責任司教 菊地功大司教)は4月20日、「新型コロナウイルス感染症緊急募金」の受け付けを開始し

1) 国際カリタスへの資金協力を通じて、全世界で実施される救援活動や困窮者への取り組みを支援する。

2) 日本国内での感染症予防に取組む活動や、生活困窮者への支援を行う団体の活動を支える。

### 緊急募金

受付口座 郵便振替番号  
00170151959  
79  
加入者名 宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン

## 東日本大震災・福島原発事故、災害支援金の報告

★発災時よりカリタス福祉委員会へ振込された支援金のご報告  
・2011.3.17(発災後募金開始)から 2020.3.31までの合計 32,063,570円  
・2019年度1年間に振込ご協力いただいた金額 1,214,501円

小教区・個人 (順不動、敬称略)  
金沢教会(13回)、高蔵寺教会(4回)、春日井教会(2回)、布池教会、一宮教会、鳴海教会、川名山聖霊修道院、平和の集いTシャツ販売、大嶋京子



★2019年度上記支援金の振込先  
カリタスジャパン・58万円 カリタス南相馬ベース・35万 大阪教会管区被災地地支援・10万円  
いのちの光3.15フクシマ・20万円 福島被災地(狩浦神父活動)支援・20万円(残金3,839円は次年度へ繰越)  
※2020年4月号に詳細金額掲載済

☆2020年4月 振込された支援金  
1件 12,147円 (振込手数料引き去り後の金額) 振込ご協力いただいた小教区 金沢教会

★名古屋教区の支援金は  
大阪教会管区震災復興支援プロジェクト、福島での原発被災支援活動されている団体を中心に支援しています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

・毎月支援状況は名古屋教区報で報告。  
・各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載。  
<http://caritasjapan.jugem.jp>

支援金振込先  
口座番号: 00820-5-137456  
名義: カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会  
※「東日本大震災・災害支援金」と募金の意向を記入願います

ご連絡・問合せ先  
名古屋教区カリタス福祉委員会  
電話 052-852-1426  
FAX 052-852-1422

よりよい未来をひらくため

I. 趣旨と目的  
日本の司教団は、日本訪問で教皇フランシスコが発信されたメッセージに込めるため、毎年9月1日～10月4日の1ヵ月余りを「すべてのいのちを守るための月間」とすることをしました。すべてのいのちを守るためには、ライフスタイルと日々の行動の変革が重要であることはいうまでもありませんが、とくにこの月間に、日本の教会全体で、すべてのいのちを守るという意識と自覚を深め、地域社会の人々、とくに若者たちとともに、それを具体的な行動に移す努力をしたいと思

II. 期間  
2020年9月から実施  
毎年9月1日～10月4日(アシジの聖フランシスコの記念日)

III. 具体的な取り組み  
1. 毎年9月第一日曜日(被造物を大切にすること)と、「わたしたちは...万物のすばらしい交わりである宇宙の中で、他のものとともにほぐくまれるのだ」ということを、愛をもって自覚(220)し、「行いや怠りによって神のものである被造物を傷つけてきたことを認め」(218、オーストラリア司教団)、環境問題をあえて自分自身の個人的な苦しみとし、一人ひとりがそれについてできることを見つけて出すことが必要です(19参照)。こうして、「イエス・キリストとの出会いがもたらすものを周りの世界とのかかわりの中であかし」(217)するのです。

II. 期間  
2020年9月から実施  
毎年9月1日～10月4日(アシジの聖フランシスコの記念日)

III. 具体的な取り組み  
1. 毎年9月第一日曜日(被造物を大切にすること)と、「わたしたちは...万物のすばらしい交わりである宇宙の中で、他のものとともにほぐくまれるのだ」ということを、愛をもって自覚(220)し、「行いや怠りによって神のものである被造物を傷つけてきたことを認め」(218、オーストラリア司教団)、環境問題をあえて自分自身の個人的な苦しみとし、一人ひとりがそれについてできることを見つけて出すことが必要です(19参照)。こうして、「イエス・キリストとの出会いがもたらすものを周りの世界とのかかわりの中であかし」(217)するのです。

4. 行政、自治体、環境

3. 地球環境の実態について学習し、エコロジイ教育を推進する。

2. 期間中、「すべてのいのちを守るためのキリスト者の祈り」(2020年5月8日 日本カトリック司教協議会認可)を唱える。

①資源の消費・浪費・廃棄物の削減(水・電気・食料など)  
②化学物質を含む洗剤やプラスチック製品など、環境汚染物質の不使用、使用量の削減  
③美化活動(海浜、里地里山、街中など、身近な場所でのゴミ拾い・清掃)

保護団体などと連携して活動する。

上記について、今必要な行動・活動例

①資源の消費・浪費・廃棄物の削減(水・電気・食料など)  
②化学物質を含む洗剤やプラスチック製品など、環境汚染物質の不使用、使用量の削減  
③美化活動(海浜、里地里山、街中など、身近な場所でのゴミ拾い・清掃)

【編集部注】この司教団発表文章には2点の注が付されている。1点めは正教会から始まったキリスト教諸教会の「被造物」を守る取り組みに、カトリック教会として日本の教会も合流したという流れの説明である。もう一点は国連の「世界環境デー」(6月5日)、「日本の「環境月間」(6月)などの社会の取り組みの中で、グレタ・トゥーンベリさんに共鳴した世界中の若者たちが立ち上がったことが紹介されている。

6月の教会暦

- 1日(月) 教会の母聖マリア(記)
- 3日(水) 聖カロロ・ルワンガと同志殉教者(記)
- 5日(金) 聖ポニファチオ司教殉教者(記)
- 7日(日) 三位一体の主日(祭)
- 11日(木) 聖バルナバ使徒(記)
- 13日(土) 聖アントニオ(パドバ)司祭教会博士(記)
- 14日(日) キリストの聖体(祭)
- 19日(金) イエスのみ心(祭)
- 20日(土) 聖母のみ心(記)
- 21日(日) 年間第12主日
- 24日(水) 洗礼者聖ヨハネの誕生(祭)
- 28日(日) 年間第13主日
- 29日(月) 聖ペトロ使徒座への献金
- 26日(日) 聖ペトロ使徒パウロ使徒(祭)

7月の主な教会暦(主日・祭日など)

- 5日(日) 年間第14主日
- 12日(日) 年間第15主日
- 19日(日) 年間第16主日
- 26日(日) 年間第17主日
- 7日(日) 熱田教会聖信式\* / 宣教司牧評議会
- 11日(木) 教区顧問会\*
- 12日(金) 正義と平和定例会
- 13日(土) 松浦司教着座記念日 / 信徒協・信徒使徒職大会(中止)
- 14日(日) 中高生会
- 15日(月) 16日(火) 名古屋教区司祭研修会(中止)
- 16日(火) 樹の会 / カトリック看護協会

7月

- 4日(土) カトリック看護協会・司教様との集い
- 9日(木) 教区顧問会\*
- 10日(金) 正義と平和定例会
- 11日(土) 立垣神父追悼ミサ / 殉教者委定例会 / 信徒協幹事会
- 12日(日) 城東B会議 / 三河B会議 / 中高生会
- 14日(火) 難民移住移動者委員会 / 樹の会
- 18日(土) レジオ名古屋クリア
- 19日(日) 城北B会議 / 城南B会議 / 青年委員会
- 25日(土) 典礼委員会
- 25日(土) 26日(日) 北陸B子供会合同サマーキャンプ
- 30日(木) 月集

教区行事以外の松浦司教予定

- 25日(土) 26日(日) 北陸B子供会合同サマーキャンプ
- 30日(木) 月集
- 6月 23日(火) 常任司教委員会
- 18日(木) 南山学園評議員会
- 2日(木) 常任司教委員会
- 13日(月) 17日(金) 司教総会

告知板

広島教区平和行事・規模縮小 8月5・6日の平和行事は参加者を広島教区に限定して実施します。司教様方には自由に参加いただきます。プログラムは動画配信します。詳しくは後日HPにて。

福音館便り ☎052(935)7180

◇6月の吹き出し 木4日東山、11日布池、18日聖霊・南山・樹の会、25日城北橋 金5日喜望の会、12日長浦、19日布池、26日南山

訃報

ヨゼフ立垣 昭神父(名古屋教区) 引退 後、闘病生活をおくつていたが5月12日、上行結腸癌のため司教館の自室で帰天。89歳。1931年3月5日東京都世田谷区にて誕生。62年3月東京カトリック神学院卒業、司教叙階東京教区イグナチオ麹町教会。62年主税町助任。67年豊田聖心主任。72年多治見主任。78年布池主任。82年小牧主任。86年瑞浪主任。89年9月名古屋教区本部事務局長。91年布池助任。98年東山主任。10年岡崎協力。15年2月引退後は司教館で暮らしていた。また、小教区司牧活動のかたわら、名古屋教区ニュース編集長を十数年間務めた。



後、闘病生活をおくつていたが5月12日、上行結腸癌のため司教館の自室で帰天。89歳。1931年3月5日東京都世田谷区にて誕生。62年3月東京カトリック神学院卒業、司教叙階東京教区イグナチオ麹町教会。62年主税町助任。67年豊田聖心主任。72年多治見主任。78年布池主任。82年小牧主任。86年瑞浪主任。89年9月名古屋教区本部事務局長。91年布池助任。98年東山主任。10年岡崎協力。15年2月引退後は司教館で暮らしていた。また、小教区司牧活動のかたわら、名古屋教区ニュース編集長を十数年間務めた。

困窮する留学生の生活支援

コロナ禍が経済的にいのち脅かす

新型コロナウイルスの感染拡大によって生活を脅かされている留学生たちを支援しようと5月16日、日本で働くベトナム人、名古屋教区ベトナム青年会、信徒のボランティアなど15人ほどが南山教会のグエン・タン・ヒ神父のもとに集まり、食料や衛生用品などの配送作業を行った。これで3回目となる。



が、ボランティアの若者たちは手際よく作業を進めていた。配送の範囲は名古屋近郊にとどまらず、静岡、関西にも及ぶ。「フードバンクは本人が取りに来るのが一般的だが、コロナ禍にあつて交通機

関を使つての外は困難なので、今はおもにゆうパックで届けてくるようになれば教会に取りに来てもらい、送料を物資に還元するなど有効に使用したい」とヒ神父は話す。

ヨゼフ立垣昭神父追悼ミサ

日時 7月11日(土) 14:00~  
場所 カトリック布池教会大聖堂  
5月12日に亡くなられた立垣昭神父の葬儀、告別式は5月14日に執り行われました。追悼ミサでは無理のないように参加して下さい。

聖香油ミサのお知らせ

日時 6月25日(木) 10:00~  
場所 カトリック布池教会大聖堂  
その他 ミサの中で司祭、修道者の金銀祝のお祝いが行われます。なお、当日は司祭、助祭、男女修道者(金銀祝該当修道会)のみの参加となります。

2020年度 聖書の学び《岐阜》

「聖書の学び」6月のテーマが決まりました。  
日時 6月21日(日) 12:00(昼食)~16:00まで  
テーマ マタイ10章26節~33節 「わたしが暗闇であながたに言うことを、明るみで言いなさい」  
場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会 岐阜修道院・聖マリア女学院 〒501-2565 岐阜市福富201  
交通 JR岐阜駅から市バス12番バス乗場~三田洞バス停下車(27~28分乗車)。乗車時に電話を下さい。バス停で待っています。自動車の方は聖マリア女学院でナビを設定。  
問合せ シスター 碓(いかり) ☎058-229-3985(修道院) 碓の携帯 090-3933-3200



建設費の返済に協力を

618件 30,600,990円  
目標額 40,000,000円(4月末)

達成率 約76.5%

郵便振替 00810-5-50605  
加入者名 カトリック名古屋教区  
通信欄に「福音館建設」と必ずご記入ください。

主にささげる24時間~聖体礼拝

主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞご参列ください。  
日時 毎月第2・第4木曜日 木曜日19:00~金曜日19:00  
場所 主税町記念聖堂 名古屋市東区主税町3-33  
主催 カトリック名古屋教区  
問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223  
責任者 平田政信神父 携帯電話 090-1623-1170

東海地区一粒会の集いは中止

6月28日に岡崎教会で開催予定だった東海地区一粒会の集いは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とします。また、8月30日に富山教会で開催予定の北陸地区も併せて中止とします。  
一粒会委員長 西村由美子

勉強会中止のお知らせ

2020年度名古屋教区、神言会・聖霊会 JPIC 勉強会シリーズ「SDGsと21世紀の和解」全4回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたします。  
カトリック東海教会・Fr.アントニー